# 中学２年　国語科　教材別テスト②　アイスプラネット

教材別リメイク版　中学２年　国語

２年　　組　　番　　氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

**【注意事項】**

- 問題は「一」から「四」（Ｐ．１～Ｐ．５）までです。
- 大問四は、**教科書『国語２』（光村図書）の「アイスプラネット」を開いて**解答しなさい。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。
- 「全て選べ」と指示のある問いは、**完答で得点**となります。

## 知識・技能　（５０点）

**一**　次の――線部について、①～⑩は漢字の読みをひらがなに直し、⑪～⑳はひらがなを漢字に直して書きなさい。ただし、**送りがなが必要な場合は、必ず送りがなまで書くこと**（⑤・⑥・⑦・⑧・⑩・⑲）。　１点×20＝20点

① 家に居候が増える。
② 氷の惑星の話。
③ 巨大な氷河を見る。
④ 大きな沼に魚がいる。
⑤ 澄んだ水の色。
⑥ 返事に焦る。
⑦ 恥ずかしい思いをする。
⑧ 一人になって寂しい。
⑨ 果てしない荒野。
⑩ 雲が漂う。
⑪ むねがおどる。
⑫ なみだを流す。
⑬ かいがんを歩く。
⑭ えんりょなく話す。
⑮ ぼうけんの話をする。
⑯ たちの悪いじょうだん。
⑰ しんようできない。
⑱ 早寝のしゅうかんがつく。
⑲ 計算の答えをたしかめる。
⑳ 心がせいちょうする。

## 二　次の問いに答えなさい。(語句の知識)

2点×7＝14点

(1)「居候」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　旅先で宿屋に長くとまっている人。　　イ　他人の家に住まわせてもらい、世話になっている人。

ウ　留守の家をあずかって守る人。　　エ　家をかまえて独り暮らしをしている人。

(2)「ほらを吹く」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　大げさで、でたらめな話をする。　　イ　笛をじょうずに鳴らす。

ウ　遠くまで声をひびかせる。　　エ　人の悪口をあちこちで言う。

(3)「非常におどろいて目を見開く」という意味の慣用句を、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　鼻が高い　　イ　耳が痛い　　ウ　目を丸くする　　エ　顔が広い

(4)「とても感心する」という意味の慣用句「　　を巻く」の　　に入る体の部分を表す語を、**漢字一字**で書きなさい。

(5)「現実」の**対義語**としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　事実　　イ　理想　　ウ　想像　　エ　真実

(6)「出発」の**対義語**を、**漢字二字**で書きなさい。

(7)「氷河」と**熟語の組み立て**が同じものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　高低　　イ　読書　　ウ　温水　　エ　国立

## 三　次の――線部の**動詞**について、(1)～(5)は**活用の種類**を【語群A】から、(6)～(8)は**活用形**を【語群B】から選び、その名称を書きなさい。

2点×8＝16点

**【語群A】** 五段活用　／　上一段活用　／　下一段活用　／　カ行変格活用　／　サ行変格活用

**【語群B】** 未然形　／　連用形　／　終止形　／　連体形　／　仮定形　／　命令形

(1) 冷たい風が吹く。

(2) 毎朝早く起きる。

(3) 大きな魚が水面で跳ねる。

(4) おじが家に来る。

(5) 外国を旅する。

(6) そのはがきを見た。

(7) 本を読めば、気持ちが分かる。

(8) この道をまっすぐ進め。

## 思考・判断・表現　（５０点）

**四**　教科書『国語２』（光村図書）の「アイスプラネット」を開いて、後の問いに答えなさい。　50点

（1）「ぐうちゃん」とは、「僕」にとってどのような人物か。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［4点］

ア　父の兄で、会社を経営している人物。

イ　母の弟で、「僕」の家に身を寄せている独身の人物。

ウ　近所に住む、「僕」の学校の先生。

エ　外国から来た、「僕」の家の下宿人。

（2）「僕」の家族が、この人物を「ぐうちゃん」と呼んでいることからは、どのようなことが読み取れるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［3点］

ア　家族から心から尊敬され、あらたまった扱いを受けていること。

イ　家族からきらわれ、完全に関わりを断たれていること。

ウ　気楽でのんびりした人物として、親しみとあきれの両方をもって見られていること。

エ　家族の誰とも口をきかない、よそよそしい関係にあること。

（3）母が、ぐうちゃんに対してたびたび小言を言うのはなぜか。「～ため。」の形で、**二十五字以内**で書きなさい。［4点］

（4）「僕」が、ぐうちゃんの旅の話を「ほら話」だと決めつけていたのはなぜか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［4点］

ア　ぐうちゃんが、わざと作り話だと打ち明けていたから。

イ　自分の身のまわりの出来事とあまりにちがっていて、現実の話と思えなかったから。

ウ　学校の先生が、その話はうそだと教えてくれたから。

エ　ぐうちゃんの話が、毎回まったく同じ内容だったから。

（5）ぐうちゃんから聞いた話を同級生に話したところ、信じてもらえず笑われてしまったあと、「僕」はぐうちゃんに対してどのような気持ちになったか。「～という気持ち。」の形で、**二十五字以上三十五字以内**で書きなさい。［5点］

**四**　（つづき）

（6）巨大なナマズの話やアナコンダの話など、ぐうちゃんの語る「ほら話」は、この作品の中でどのような役割を果たしているか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［4点］

ア　ぐうちゃんがうそつきであることを読者に印象づけ、人物を否定する役割。

イ　物語をこわがらせ、読者をおどろかせるための役割。

ウ　ぐうちゃんが「僕」の見たことのない暮らしをしてきたことを示すとともに、それを受け入れられない「僕」の考え方のかたさを浮かび上がらせる役割。

エ　母とぐうちゃんの対立の原因を説明する役割。

（7）「アイスプラネット（氷の惑星）」の話が象徴しているものとして、最もあてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［4点］

ア　科学の進歩によって明らかになる、宇宙のなぞ。

イ　「僕」がまだ知らない、はるか遠くにある未知の場所。

ウ　地球の環境が悪化していくことへの警告。

エ　ぐうちゃんが子どものころにいだいていた夢。

（8）この作品が、中学生である「僕」の一**人称**で語られていることの効果として、最もあてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［3点］

ア　登場人物全員の心の中を、かたよりなく説明できる。

イ　作者の考えを、直接説明として述べることができる。

ウ　物語の結末を、読者に早く知らせることができる。

エ　「僕」の見方や思いこみに読者がそのまま寄りそえるため、「僕」の心の変化を自分のことのように感じられる。

（9）ぐうちゃんが再び旅に出ていったあと、「僕」の様子からはどのようなことが読み取れるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。［4点］

ア　やっかいな同居人がいなくなって、心からほっとしている。

イ　ぐうちゃんのことをすっかり忘れ、何も感じなくなっている。

ウ　強がってはいるものの、ぐうちゃんがいないことに物足りなさと寂しさを感じている。

エ　ぐうちゃんを追いかけて旅に出る計画を、すでに立てている。

**四**　（つづき）

（10）ぐうちゃんは、手紙とそれに同封した写真によって、「僕」にどのようなことを伝えようとしたと考えられるか。「〜こと。」の形で、**二十五字以上三十五字以内**で書きなさい。［5点］

（11）この作品の結末において、「僕」はどのように変わったといえるか。**二十五字以上四十字以内**で書きなさい。［6点］

（12）次のア〜オの文のうち、語り手が「私」「僕」など登場人物の一人として語る形（一人称）で書かれている文を**全て**選び、記号で答えなさい。**【完答】**［4点］

ア　私は、母に言われた通りに駅へ向かった。

イ　彼は、母に言われた通りに駅へ向かった。

ウ　僕は、祖父の背中がいつもより小さく見えた。

エ　少年は、祖父の背中がいつもより小さく見えた。

オ　ぼくは、そのとき初めて、体の奥が熱くなるのを感じた。

# 解答用紙①　知識・技能

中学２年　国語科　教材別テスト②「アイスプラネット」

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ２年 | 組 | 番 | 氏名 | |

| 知識・技能　小計 |
|---|
| |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 一　漢字<br>（１点×20） | ① | | ② | |
| | ③ | | ④ | |
| | ⑤ | | ⑥ | |
| | ⑦ | | ⑧ | |
| | ⑨ | | ⑩ | |
| | ⑪ | | ⑫ | |
| | ⑬ | | ⑭ | |
| | ⑮ | | ⑯ | |
| | ⑰ | | ⑱ | |
| | ⑲ | | ⑳ | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 二　語句の知識<br>（２点×７） | (1) | | (2) | |
| | (3) | | (4) | |
| | (5) | | (6) | |
| | (7) | | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 三　動詞の活用<br>（２点×８）<br>(1)～(5)活用の種類<br>(6)～(8)活用形 | (1) | | (2) | |
| | (3) | | (4) | |
| | (5) | | (6) | |
| | (7) | | (8) | |

※　三は、【語群Ａ】【語群Ｂ】の名称をそのまま書きなさい（「五段」「連用」のような省略した書き方は減点となります）。

# 解答用紙②　思考・判断・表現

中学２年　国語科　教材別テスト②「アイスプラネット」

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ２年 | 組 | 番 | 氏名 | |

| 思考・判断・表現 小計 | 合計（100点満点） |
|---|---|
| | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 四 「アイスプラネット」（50点） | (1) | | (2) | |
| | (3) | | | |
| | (4) | | | |
| | (5) | | | |
| | (6) | | (7) | |
| | (8) | | (9) | |
| | (10) | | | |
| | (11) | | | |
| | (12) | | | |

※　記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。（３）は25字以内、（５）（10）は25～35字、（11）は25～40字です。（12）は完答で得点となります。